みんなでできる、日常生活の思いやり

大阪大学
公式マスコットキャラクター
「ワニ博士」

毎日の何気ない会話で、
悲しい想いをしている人がいるかも…
みんなの思いやりが楽しい毎日をつくりだします。

●自分の価値観の押し付けや思い込みに気を付けましょう

✕ 女らしく、男らしくしたら？
✕ 結婚はしたほうがいい

●無用な性による区別はなくしましょう

✕ くん、ちゃん→さん
✕ 彼氏、彼女 → 付き合っている人
✕ ご主人、奥さん → 配偶者、パートナー

●SOGIに関してハラスメントと疑われる言動・行動を見かけたら

・当事者に、声かけをするなど勇気を出して助けましょう
・加害者とされる人には、「その言動は、ハラスメントになり得る言動ですよ。」
　というような注意をしましょう
・証人になったり、相談員のところに行くときは同行して助けましょう

大阪大学みんなのSOGI多様性ガイドブック
発行：大阪大学ダイバーシティ＆インクルージョンセンター
https://www.di.osaka-u.ac.jp/

2022年4月発行

大阪大学
ダイバーシティ＆インクルージョンセンター
Center for Diversity and Inclusion

大阪大学 みんなのSOGI多様性ガイドブック

もくじ

P1 はじめに
SOGI多様性について
P3 学生生活（学籍簿の取扱い）について
P4 学生生活（健康診断・授業科目の履修・学寮等）について
P5 留学について
就職活動・キャリア支援について
P6 施設について
大阪大学 ダイバーシティ＆インクルージョン（D&I）推進宣言（要旨）

大阪大学
公式マスコットキャラクター
「ワニ博士」

大阪大学
みんなのSOGI多様性ガイドブック

はじめに

本学は、2021年9月に「大阪大学D&I推進宣言」を公表しました。
多様な個性が輝くキャンパスを目指して、講演会や研修を通した
大学構成員への啓発活動、制度の見直し等を積極的に進めています。
このガイドブックは、学生一人ひとりがSOGIの多様性を
尊重し行動できるよう、そして、学生生活を送る上での支障が
少しでもなくなることを期待し、作成しました。

**多様な個性を認め合い、
あなたらしいキャンパスライフを実現しましょう。**

SOGI多様性について

SOGIってなんだろう?

SOGIとはSexual Orientation and Gender Identityの頭文字です。性的マイノリティを総称するときに、LGBTQ+※などと表現することがありますが、その多様性の一面を示しているものともいえます。大阪大学では、限定的な観点ではなく、「誰もがそれぞれの性的指向・性自認をもっている」という考え方に基づき、すべての人を対象とするSOGIという文言を使用しています。多様性を認めることは、人権と各人のアイデンティティを相互に尊重することを意味します。なお、SOGIにおいては「多数派／少数派」という位置づけについて、より中立的に「典型的な／非典型的な」といった表現を行うこともあります。

大事なこと

※LGBTQ+を正しく理解しよう

L：女性の同性愛者（Lesbian：レズビアン）

G：男性の同性愛者（Gay：ゲイ）

B：両性愛者（Bisexual：バイセクシャル）

T：出生時に割り当てられた性別（生まれた時の戸籍の性別）とは異なる性別の性自認・ジェンダー表現のもとで生きている人々の総称（性同一性障がい者を含む）（Transgender：トランスジェンダー）

Q：自らの性自認や性的指向を決めたくない、わからない（Questioning：クエスチョニング）

＋：L、G、B、T、Qのみで分類できない多様なセクシャリティを表現しています。（＋：プラス）

アライ（Ally）ってなんだろう?

英語のAlly（同盟、支援者）が語源で、LGBTQ+の人たちのことを理解し、支援しようとする人のことを指しています。皆さんがLGBTQ+の当事者であってもなくてもアライになることができます。大阪大学では、「すべての人の性的指向・性自認」の多様性を尊重し、互いに認め合える同盟者でありたいという意味を込め「SOGIアライ」としています。積極的に学内外で提供される情報や学習機会に接していきましょう。

大事なこと

みんなが
アライ（Ally）に
なれる社会を
目指しましょう!

カミングアウトや相談を受けたときはどうする?

LGBTQ+の当事者からカミングアウトや相談を受けることもあるかもしれません。そのような時には ①相手の話を最後まできちんと聞く、②セクシュアリティ（〇〇だとすれば××すべきなど）を決めつけない、③打ち明けてくれたことに対して相手に感謝を伝える、④他に誰に話しているのか・誰に話して良いのかを確認する、といった点について、また、特に相談の場合には、⑤何がきっかけで・何に困っているのか、といった点について配慮するようにしてください。

大事なこと

カミングアウトは、相手が
自分を信頼してくれている証。
誠意を持って対応しましょう。

アウティングの禁止

相手の性的指向や戸籍上の性別などの公にしていない個人情報を知った場合、本人の許可なく周囲に暴露すること（アウティング）は、当人を深く傷つける行為であるので絶対にやめてください。戸惑いや不安がある場合はなんでも相談窓口へご相談ください。

大事なこと

「よかれと思って」という
個人判断は、
絶対にやめましょう。

SOGIに関する相談について

キャンパスライフ健康支援・相談センター（HaCC）では
なんでも相談窓口を開設して、SOGIに関する相談を受け付けています。

担当 キャンパスライフ健康支援・相談センター（HaCC） なんでも相談窓口	▶場所　保健管理部門窓口 【豊中】保健センター棟（HaCC豊中） 【吹田】保健センター棟（HaCC吹田） 【箕面】外国学研究講義棟１階 ▶受付時間　平日 10：00～12：00/13：00～16：00 ▶TEL　06-6850-8322（相談予約） ▶E-mail　nandemo@hacc.osaka-u.ac.jp（相談予約） ▶HP　https://hacc.osaka-u.ac.jp/ja/home/sosiki/nandemosodan/

大阪大学
みんなのSOGI多様性ガイドブック

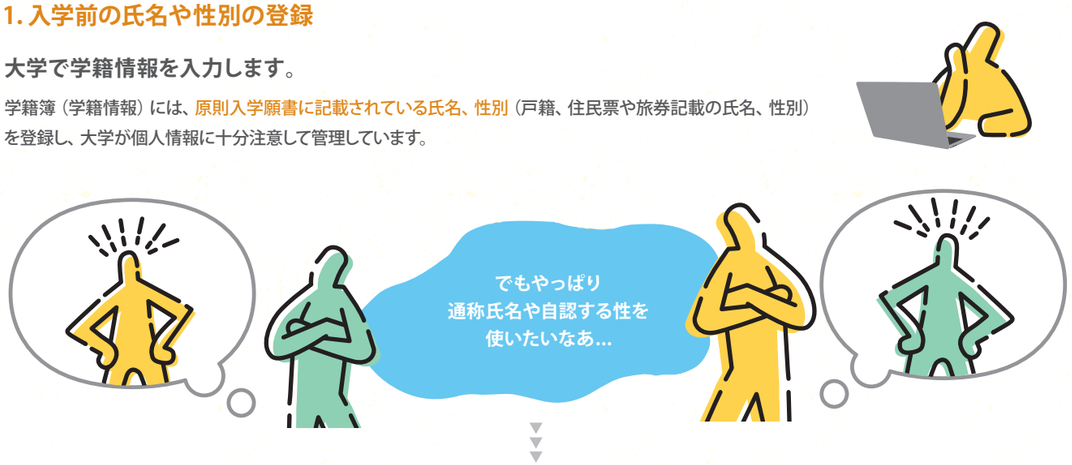
学生生活（学籍簿の取扱い）について

大阪大学では入学後に通称氏名や自認する性別を使用申請することができます。

1. 入学前の氏名や性別の登録

大学で学籍情報を入力します。

学籍簿（学籍情報）には、原則入学願書に記載されている氏名、性別（戸籍、住民票や旅券記載の氏名、性別）を登録し、大学が個人情報に十分注意して管理しています。



そんな時は入学後に通称氏名や自認する性別へ変更する手続きを行いましょう

2. 入学後に通称氏名や自認する性別に変更する流れ

1. 所属学部・研究科教務担当窓口へ、相談、申し出を行います。
2. 「通称氏名使用申し出」・「自認する性別登録申し出」を提出しましょう。
3. 教職員が個人情報の保護を徹底しつつ、学生一人ひとりの意思と選択を常に尊重できるように面談等を行います。
4. 所属部局により受理されます。

3. 氏名の管理及び性別情報の管理について（所属部局で受理された場合）

「通称氏名」の使用が認められた場合、学籍簿（学籍情報）を変更します。KOANの表記などが変更され、各種の記名書類等で通称氏名を用いることができるようになります。
（ただし、制度上等において戸籍の氏名を用いることが求められている場合は、この限りではありません。）
「自認する性別」の使用が認められた場合、学籍簿（学籍情報）に、戸籍の性別とは別に性別を登録します。大学の情報の統計には「自認する性別」を用います。
なお、本学の発行する各種証明書においては、性別の表記は行っておりません。

担当	▶所属部局の教務担当係にご相談ください。

学生生活（健康診断・授業科目の履修・学寮等）について

1. 定期健康診断

本学で実施する定期健康診断（新入生を含む）では、必要に応じて個別の対応を事前に相談することができますので、下記の担当にご連絡ください。なお、健診期間中は回答に時間がかかることがありますので、なるべく時間の余裕をもってご相談ください。

担当 キャンパスライフ健康支援・相談センター（HaCC） 保健管理部門	▶場所&TEL　【豊中】保健センター棟（HaCC豊中）TEL：06-6850-6038 【吹田】保健センター棟（HaCC吹田）TEL：06-6879-8970 【箕面】外国学研究講義棟１階　TEL：072-730-5151 ▶受付時間　平日 9:00～12:00/13:00～16:00 ▶問合せフォーム　https://hacc.osaka-u.ac.jp/ja/sendmail/contact.html ▶HP　https://hacc.osaka-u.ac.jp/ja/#students

2. 授業科目の履修

①体育実技の履修、更衣室

本学ではすべての学部・学科が、全学共通教育科目「健康・スポーツ教育科目」の卒業に必要な単位数を定めています。他の学生との身体的接触における配慮など、また、更衣室の使用については、体育資料室（健康体育研究棟1階）までメール（info@hss.osaka-u.ac.jp）で事前に相談してください。

②学外実習（教育実習等）の履修

実習の受け入れ先の状況によって必ずしも希望に沿うことができるとは限りませんが、トイレや更衣室、服装等について実習科目の担当者に事前に相談してください。相談先がわからない等の場合はキャンパスライフ健康支援・相談センターなんでも相談窓口（2ページ）へご相談ください。

③授業等の対応

授業においては、性別を基準にしたグループ分けが不必要に行われることが無いように、学内で啓発・周知を行っています。
授業における呼称（自認の性に基づいて、Miss.をMr.にする等）は、事前の相談によって学生の要望に沿ったものにできる場合があります。呼称の詳細については、キャンパスライフ健康支援・相談センターなんでも相談窓口（2ページ）へご相談ください。また、「さん」・「くん」といった性別の区別を行わず、共通の敬称を使用することについて、学内で啓発・周知を行っています。

3. 大学行事での服装と身なり

本学では、ダイバーシティ＆インクルージョン（D&I）の観点から、大学の行事（入学式・卒業式など）において、多様なアイデンティティに基づいた服装と身なりで参加することができます。（ただし、式典などの行事の目的に応じ、場にふさわしい服装と身なりで参加してください。）

4. 学寮

本学には、敷地ごとに男子寮と女子寮に分かれている学生宿舎（学生寮）があります。また、男女同じ棟に居住する学寮もありますが、基本的に居住区分を男女別に分けています。個人ごとに部屋が設けられており、トイレや浴室・シャワー・洗濯機等の設備が共用となっています。（設備が各部屋に設けられている寮もあります。）
入寮においては個別の状況により必ずしも希望に添えるとは限りませんが、事前に相談することが可能です。詳細はハウジング課までご相談ください。

大阪大学グローバルビレッジ津雲台

担当 ハウジング課	▶場所　本部事務機構１階ハウジング課学寮担当 ▶受付時間　平日 9:00～12:00/13:00～17:00 ▶TEL　06-6105-5887 ▶E-mail　gakuryo@ml.office.osaka-u.ac.jp ▶HP　https://www.osaka-u.ac.jp/ja/campus/life/dormitory.html

大阪大学
みんなのSOGI多様性ガイドブック

留学について

1. 日本から海外へ（派遣学生）

本学では、学生交流協定における交換留学（短期プログラム含む）の受入れについて海外大学と協定を結んでおり、国際教育交流センターではできる限り本人の希望に沿った留学先を選べるようサポートしています。

留学先を検討するに当たって、大学、施設、学生寮の状況や性的マイノリティ当事者への対応などについて、ホームページ等で情報が得られず、受け入れ先の環境に不安がある場合には、国際教育交流センターにご相談ください。相談内容を伺いながら、協定校への確認・対応の相談をすることができます。

2. 海外から日本へ（留学生）

本学では、留学生が日本や大学での生活で孤立しないよう支援をしています。多様な性や性的マイノリティ当事者の困りごとについても国際教育交流センターにご相談ください。

担当 国際教育交流センター	▶場所　【吹田】ICホール2階 【豊中】学生交流棟2階 【箕面】外国学研究講義棟5階 ▶受付時間　【吹田】平日8:30～18:00 【豊中】【箕面】平日10:30～17:00 ▶TEL　【吹田】06-6879-7076 【豊中】06-6850-5032 【箕面】072-730-5020 ▶E-mail　iris@ciee.osaka-u.ac.jp（IRIS（留学生情報交流室）） ▶HP　https://ciee.osaka-u.ac.jp/

就職活動・キャリア支援について

1. 個別相談

キャリアセンターでは、1回あたり４０分以内での個別相談を行っており、「進路・就職相談予約システム（https:// cs-web.osaka-u.ac.jp/soudan/student /）」にて予約することができます。キャリアのことでSOGIに関する不安や悩みを相談したいときは、1人で抱え込むことなく、一度キャリアセンター（ cs-stu@ml.office.osaka-u.ac.jp ）へ連絡してください。研修等を受講した、または実際に対応経験のあるアドバイザーを紹介することができます。多様なセクシュアリティがあることを前提に、一人ひとりが力を発揮できるよう、本学は支援します。

キャリアセンター豊中キャンパス

2. 履歴書

就職活動で使用できる履歴書には、性別欄がありません。各キャンパスの学生センターにて1人につき5枚までお渡ししています。また、キャリアセンターのホームページ（ http://career.osaka-u.ac.jp/undergrad/support/#a09 ）からダウンロードすることもできます。

担当 キャリアセンター	▶場所　【吹田】ICホール1階 吹田学生センター内 【豊中】学生交流棟２階 豊中学生センター内 ▶受付時間　平日 授業期間中　8:30～17:00（昼休み含む） 授業期間外　8:30～12:00/13:00～17:00 ▶TEL　【吹田】06-6879-7087【豊中】06-6850-6115 ▶E-mail　gakusei-sien-career@office.osaka-u.ac.jp ▶HP　http://career.osaka-u.ac.jp/

施設について

1. 大阪大学ダイバーシティ＆インクルージョンスペース

「コミュニケーション」をコンセプトに、2021年9月に誕生しました。

スペースは、コミュニケーションエリア、情報発信コーナー、D&I推進部署のオフィスにより構成されており、コミュニケーションエリアは学生・教職員をはじめ多様な方々が自由に交流できるスペースです。

【利用時間】平日9:00～17:00
なお、コンベンションセンターの予約状況によりご利用いただけない場合があります）
※イベント等で占有利用を希望する場合は希望日の5営業日前の17時までにご相談ください。

ダイバーシティ＆インクルージョンスペース

2. トイレ

本学では、性別を問わず使用できる「ALL GENDERトイレ」の設置を進めています。
"ALL GENDER"は、性別を問わない空間を表示することばとして多くの国で採用されています。

本学では、ジェンダー多様性の啓発の意図をこめて、「みんなのトイレ」ではなく、「ALL GENDERトイレ」としました。設置場所はダイバーシティ&インクルージョンセンター HPにてご確認ください。

ALL GENDERトイレ

担当 ダイバーシティ＆ インクルージョン センター	▶場所　【吹田】コンベンションセンター１階南側 ダイバーシティ＆インクルージョンスペース ▶開室時間　平日 8:30～12:00/13:00～17:15 ▶E-mail　di-center@ml.office.osaka-u.ac.jp ▶HP　https://www.di.osaka-u.ac.jp/

大阪大学 ダイバーシティ&インクルージョン（D&I）推進宣言（要旨）

1. 全構成員の意識改革と学び方・働き方改革

無意識の偏見（アンコンシャス・バイアス）を克服すべく、学生・教職員全員を対象とする全学的な授業・研修等の強化・拡充を図ります。そして、学生・教職員の多様なライフスタイルが尊重されるよう学び方・働き方改革を促進します。

2. 多様性の尊重と包摂に向けた多角的な取り組み

全ての大学構成員は、多様な性的指向・性自認、国籍や文化的背景、年齢、価値観、障がいの有無等をこえて「様々な能力・可能性を持つ人々」であるとの認識のもと、各人がその能力を存分に発揮できるより公正な学修・研究・就業環境を、ハードとソフトの両面で整備します。

3. ジェンダー平等に向けた均等支援

管理職や意思決定過程における女性の登用や女子学生の比率増加を、従来のポジティブアクションに加えクオータ制等も活用しながら全学的に推進し、ジェンダー平等社会の実現に向けた取り組みを加速させます。